

社協

みいり



【編集発行】〒731-0211 広島市安佐北区三入5丁目1番9号三入公民館1階
 ・三入地区社会福祉協議会 ・広報委員会 TEL・FAX・082-818-7337
 ・社協みいり各号の原紙(カラー原稿)は三入ホームページ:社会福祉協議会で検索

第82号
 2017年1月
 発行部数 2,500部

・目次 2～3ページ:社協各部会の活動便り 4ページ:青少年意見発表、おしらせ
 5ページ:おくやみ、愛の灯、地域の声 6ページ:三入地区社会福祉協議会 賛助会員名簿

難波神社

「みいりの風景」

写真シリーズ ⑬

「三入神社の北側階段の入口に鎮座しています難波神社」
 元は、東善坊の30m西側の難波地区に有り難波神社として、
 下町屋6区と7区の氏神様として永く守られてきました。
 約40年前道路にかかるところから現在地に移転しました。
 ところが平成26年3月末明の不審火により神殿は全焼し永い
 歴史を閉じました。その後神殿の再建には紆余曲折がありまし
 たが、多くの氏子の皆様の熱意により現在の神殿を新築しまし
 た。平成28年4月には新築後初の春祭り、飯室神楽団により縁
 起の良い「恵比寿」の舞を演じて頂き新しいスタートを切りま
 した。



平成26年3月火災前の難波神社



平成28年神殿・新築後の難波神社



新年のご挨拶
 三入地区社会福祉協議会
 会長 佐々木 和治

新年明けましておめでとうございます。
 地域の皆様には、新しい年を健やかに迎えのことに
 拝察し、謹んでお慶び申し上げます。

住み慣れた地域で安心した生活を送ることが出来る世
 界を実現するために、国策として地域包括ケアシステムの
 推進が進められています。

この背景には、団塊の世代の方が二〇二五年に七十五歳
 以上の後期高齢者に仲間入りされ、人口ウエイトが一挙
 に一・五倍に跳ね上がることに、現在人生の最期は九十%の
 方が病院で迎えられること、現在人生の最期は九十%の
 こと、人生の最期は住み慣れた自宅を望んでいるも、核家族
 化が進みニーズに応じきれない社会情勢であること、
 また、医療保険制度の破産が予測されています。

これらの問題を解決するために、国策として地域包括ケ
 アシステムが制度化されました。

この制度は、おおむね三十分以内に必要なサービスが提
 供される日常生活圏域を単位として想定されています。
 ケアマネジャーとして各地に地域包括支援センターが設立
 され、三入の当地区は三入五丁目の桐陽台の入り口に拠
 点があります。

かかり付けの医師並びに地域包括支援センターに相談
 をし、住み慣れた地域で、皆が支え人間らしい生活を送ろ
 うということです。

私ども三入地区社協としても「誰もが安心して暮らせ
 る、自立と支えあいの地域づくり」へ向かって、更なる向上
 を目指し諸施策を進めてまいる所存です。

本年も変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願いを
 申しあげ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

■各・部会の「活動便り」 2～3ページ

① 『ふれあい・いきいきサロン 部会便り』

！会員募集！

各サロンでは新しい仲間をお待ちしています

「ふれあい・いきいきサロン」は、高齢者など地域に住む人たちの出会いの場、交流の場、気軽な仲間づくりの場です。顔の見えるご近所さんを増やす場にもなっており、それぞれの地域の身近な場所で開催されています。

家の中に引きこもらず外に出て話しましょう、笑いましょう、動きましょう、健康寿命を延ばす為にも是非お近くのサロンに顔をだしてみてください。

【お近くのサロンを紹介致します。ぜひ、一歩踏み出してみたいかがでしょうか。】

	サロン名	開催場所	開催日時	代表者 電話番号	活動内容等
1	上町屋いきいきサロン 5、6丁目自治会町内全域	上町屋会館	月4回 毎水曜日	松浦 章子 082-818-2576	体力作り体操、小間物作り、手芸 季節ごとの食事会 ハーモニカ演奏との合唱
2	いきいきサロン町屋 5、6丁目自治会町内全域	上町屋会館 三入第2公園	毎週火曜日 木曜日 季節により変更	富永 道夫 082-818-6158	グラウンドゴルフを中心に 外に出て活動、公園の清掃活動 食事会などで会の和を大切に
3	いきいきサロン山倉 4区、新山倉、安佐可台 自治会全域	山倉集会所	年10回の行事 第4金曜日 随時開催	椿 稔治 082-818-1410	年間10回の行事／お花見会、 日帰り旅行、勉強会、食事会、 G/G、カラオケ、ペタンクなど
4	下町屋いきいきサロン 6、7、8区複数自治会 町内会全域	三入公民館	月1回 任意開催	山田 卓二 082-818-2684	食事会、講習会、市政勉強会、 議員との懇談会、お茶会、G/G、 工場見学、行事200回に向けへGO
5	しあわせ・いきいきサロン 7区自治会全域	三入公民館 三入第1公園	毎週火曜日 木曜日	河野 義治 082-818-9318	週2回のG/Gを中心に 公園の清掃、年数回の食事会 日帰り旅行。
6	サロンアオゾラ 9区、10区自治会	下町屋10区 自治会館	任意開催 年間8回	石川 訓三 080-1902-4458	9区10区を中心に新年会、 忘年会、花見の他、茶話会、 小旅行、市政勉強会を開催 団塊の世代の方参加を期待
7	いきいきサロン横川 11、12、13区町内会	下町屋 横川集会所	毎週火曜日 木曜日	国野 正三 082-818-5089	G/Gで健康作り、公園清掃、 茶話会で語らいコミュニケーション
8	サロン・桃の里 三入南2丁目桐原地区	2丁目 竹田宅	月1回 第2土曜日	竹田 愛子 082-818-3287	女性が中心、ホウ酸ダンゴ作り等 工夫をこらしたもの作り、 手芸や年数回の手作り食事会、 作る楽しみ食べる楽しみ
9	サロン・桐の里 桐原自治、町内会全域	桐原公会堂	月1回 第1金曜日	下谷 洋子 082-818-8714	健康に留意した勉強会、 施設の見学会、食事会、 わいわい・がやがや語らいの場、 ものづくりの楽しさを体感
10	南原・いきいきサロン 南原自治、町内会全域	南原公民館	年5回・他 自治会 福祉部行事	奥本 清志 082-818-2548	そば打勉強会、パスタ食事会、 ものづくり会、 地域連携を密に参加者の増員
11	いきいきサロン金毘羅会 8区・自治会全域	JA三入ホール	月2回 第2、4土曜日	岡田 豊 082-818-3545	資源ごみの回収、花見会、卓球 脳トレ勉強会、議員との懇談会 お茶を飲み雑談会、神楽鑑賞
12	いきいきサロンひまわり 三入・市営住宅自治会	市営集会所	月1回 他・任意開催	沖田 敏郎 082-818-2008	27年9月会員10名で新規発足 健康勉強会、カラオケ、食事会、 茶話会、ラジオ体操で健康維持

② 『福祉協力員 部会便り』

『安心ネットづくり事業』

私たち安心ネット(近隣ミニネットワーク)づくりの福祉協力員部会は、民生委員の方々と共に地域の安全安心な街づくりのために、救急医療情報キットの配布やお一人暮らしの方などの見まわり活動などに取り組んでいます。昨年の活動状況は次の通りです。



「近隣ミニネット」とは
見守り・ささえあいです

【研修会を行いました】

日時 平成28年9月11日(日)開催
内容

① 三入・可部地域包括支援センターより、井田センター長ほか多くの職員の方々の参加を頂き、「高齢者地域支えあい事業について」講演をして頂きました。特にこの中では、今後住み慣れた地域で自分らしい生活を送れるよう、在宅医療・介護が重点施策として推進されるとありました。

② 「相続」「成年後見」については、特に最近問い合わせが多く、このため参考になればと概略の説明を事務局(池田行政書士)が行いました。相続については、相続人の順位と法定相続分について、また成年後見については、後見制度の利用や後見人の役割などについて説明をしましたが、持ち時間が少なく十分な説明は出来ませんでした。

③ 上町屋、下町屋、桐原、南原の4地区に分かれ、その地区の民生委員と、包括支援センターの方を交え、日頃の悩みや意見交換などを行いました。今回も独居高齢者など、見まわり対象者の方を民生委員と情報を共有し、双方で協力し合って安心な地域づくりに取り組むことを確認しました。今年も民生委員の方の大幅な交代の時期となり、今まで同様に密接な連携が求められることとなります。

【今取組んでいること】

いざという時に助かる「救急医療情報キット」の配布を継続しています。配布累計は527戸になります。これからも希望者には実費200円で取組んでいますので、お近くの福祉協力員を通じてお申込み下さい。なお既にキットを備え付けの方は、筒の中に入れてある安心カードの内容をお確かめ頂き、最新の情報に書き直して下さい。

③ 『三入ボランティアバンク 部会便り』

(平成28年1月～12月) ボランティア・バンク一年間の活動報告

■主な活動内容

- ① 子育て支援【公民館/児童館/小学校/地域行事】での
 - ・ 子供行事の支援・物作り教室など
- ② 自治・町内会会員の高齢者のみ生活世帯の支援活動
 - ・ 植木剪定・家具の移動・大型ごみ処分・家廻りの清掃など

※いくらかかるの？

お手伝いするメンバーは基本的には手弁当ですが、剪定機械・草刈機の使用料/燃料代・交通費などの実費をお支払いください。実費の単価は左下表の通りで、この表を基に見積りします。ご依頼時の参考にして下さい。

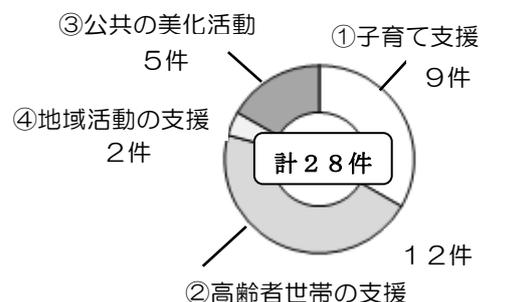
③ 公共場の美化活動

・ 公共備品の補修・公園など地域の清掃・通学路の草刈や清掃など

④ 地域組織活動の支援

・ パソコンでの資料作成・行事の写真撮影や行事の準備活動など

H28年1月～12月の作業依頼件数



◆ご利用の申し込みは、お近くの福祉協力員、自治・町内会長さんに

◆毎週(月)10:00～15:00 ボラ委員も【三入公民館】に駐在しています。TEL・FAX 818-7337

	機材	単価(円)	単位
①	機械(草刈機)などの使用料	200	1機1時間
②	燃料代	150	1機1時間
③	動力以外の工具使用料	50	1機
④	交通費	300	1人1往復
⑤	車両の使用料(運搬など)	1,000	1台1時間
⑥	購入材料費	実費	領収書による

■ボランティアをして頂ける方を募集しています。

右・活動の中で「あなたに・出来る事を・出来る時に・出来る範囲で」気軽に事務局に申し出て下さい。TEL・FAX 818-7337

第26回 可部地区青少年意見発表大会



広島市立三入小学校

六年 坂本 敏博

『ぼくの住んでいる町三入』

ぼくの住んでいる三入は、自然がいっぱいできれいなところです。二年前の八月二十日に安佐北区、安佐南区に大雨が降りました。

そのせいで山がくずれ、多くの人の命が失われました。他にも、木がたおれ、いろいろなものが流れされ、川のはん乱や家が浸水する被害がありました。そんな大変な状況の中、自衛隊の人が救助に來たり、マスコミや報道の人が全国から來たりする中、ボランティア活動も活発に行われました。ぼくも少しでも力になりたいと思い、母と姉と一緒にボランティア活動に参加しました。福祉センターでボランティアの受付をして大林小学校に移動し、大林の山ぞいの家に行きました。

そこは、山から土砂が流れて家の庭に土砂がたくさんたまっていました。ぼくたちは、その土砂を土のう袋に入れて運ぶ作業をしました。ぼくは土を土のう袋に入れました。たくさんの人で作業を分担して協力しながら行ったので、その家の人も喜んでくれました。とても大変だ

ったけれど、喜んでもらったのでうれしかったんです。そして二年後の今、修復工事が進み、地域はきれいになってきました。でも、二年前のあの日の事は、忘れてはいけな思っています。ぼくは、多くの作業を通し、地域の人たちとのつながりの大切さをこの災害で感じたからです。

ぼくの地域では、秋祭りやとんどなどの行事があります。この行事も地域の人たちとつながる大切なものです。今年のとんどの時、ぼくは年男だったので火をつける役をしました。火付け役のぼくには、「下の方に火をつけるんよ。」と声をかけてくれました。火が勢いよく燃え上がってパチパチいって、竹がパーンと音を立てると、そばにいる地域の人が、「熱いけえ、離れときんさい。」と声をかけてくださいました。ぼくはそれを聞いて、「わかりました。」と答えました。特に、何も特別のことではないことだけで、ぼくは声をかけてもらったことがとてもうれしかったです。このような行事は、地域の人たちとのつながりを深めるためには大切だと思うので、これからも続けていってほしいです。

そして、学校では、防災について学習しています。今年も、土のうの作り方や水防工作体験をしました。水防工作体験では、自分たちで作った土のうを積んで水路を作り、その水路に放水をしてきちんと水が流れるのか、土のうはくずれないかなどを試しました。放水がうまくいったときは、六年生みんな喜びました。

その他にも、災害現場の様子について救急救命士の方にお話を聞きました。さらに、三入学区防災フェスタに参加し、水防工作の実演を地域の方の前で行いました。閉会行事の中では、ぼくたちが「地域の次世代の防災のいない手」と言っていたいただき、学習していることがみなさんの役に立っているのだなとうれしくなりました。土のう作りを通して、一人ではできないこともみんな力で力をあわせればできることを学びました。

今年も、防災に対して自分たちに何ができるのかということも学んでいます。ぼくは、災害が起きる前に、災害への備えが大切だと思っています。そのために、ふだんから地域の人とのコミュニケーションを大切にし、もつとつながりを深めていこうと思います。地域の一人として、強い三入をきずいていきたいです。

「おしらせ」

三入社協では、三入地区にお住まいの方に【車椅子貸出し】を無料で行っています。

☆車椅子ご利用の連絡先

・三入公民館内

・月曜日の10時～15時

ボランティアメンバーが

駐在・受付・相談に応じ

ております。

電話番号

☎8181-7337



おくやみ

次の方々がこの間にお亡くなり
になりました。

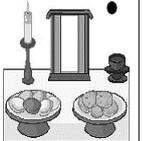
(平成 28 年 6 月 28 日から

平成 28 年 12 月 24 日現在)

ご生前のおもかげを偲びつつ、
謹んでお悔やみ申し上げます。

上町屋	寄原 晴夫	様	83 歳
上町屋	平田 征男	様	78 歳
上町屋	森田 光子	様	84 歳
下町屋	高橋テルエ	様	90 歳
下町屋	沖田 常治	様	93 歳
下町屋	北岡 弘	様	87 歳
下町屋	向井ハルエ	様	109 歳
桐原	榊原ミチエ	様	96 歳
桐原	藤原 篤	様	56 歳
桐原	助信 信幸	様	76 歳
桐原	奥田智恵子	様	49 歳
桐原	掛谷ハルエ	様	95 歳
南原	山本 繁松	様	84 歳
南原	金口カメヨ	様	103 歳
南原	坂本 峰子	様	81 歳
南原	藤堂寿美子	様	84 歳

愛の灯



次の方々が香典返し等に代えて心の
こもったご厚志を寄せられました。

これは地域福祉の向上に対する深い
ご理解の賜であります。ご厚情に対し
て心より厚くお礼を申し上げます。

下町屋	龍花スミ子	様
下町屋	沖田 一秀	様
桐原	榊原新太郎	様
桐原	角原 武登	様
桐原	掛谷 敏見	様
南原	山本 高夫	様
南原	金口 勝男	様
南原	坂本 淳一	様

地域福祉功労者表彰の紹介

平成二十八年度・安佐北区社会福
祉大会において、永年に亘り地域福祉
活動に貢献された功労者として、三入
地区では次の4名の方々が区社会福祉
協議会会長より表彰されました。

越道 慶幸	氏 (上町屋)
山田 卓二	氏 (下町屋)
下谷 洋子	氏 (桐原)
古本 カズエ	氏 (南原)

おめでとうございました

今後の一層のご活躍をお祈り致します

「赤い羽根共同募金」

毎年恒例の赤い羽根共同募金運
動が平成二十八年度も十月から十
二月にかけて行われました。

三入地区においても、多くの自治
会・町内会、また事業所、団体、個
人の方々より、多額の募金が寄せら
れました。

募金はいったん広島市共同募金
会に集約され、広く地域福祉活動の
支援に活用されます。
ご協力いただきました皆様方に深
く感謝致します。

「編集後記」

現在農山村の衰退が問題視され
ていますが、国からの金銭的援助に
も拘わらず、これといった、支援の
効果もなく状況は悪化の一步をた
どっているままです。

そのため農山村の若者は、地元
就職できる適当な企業も無く、皆ん
な都会へ出て行きます。農山村は高
齢者のみが残され、衰退進行の集落
となってしまうと、将来を廃村のう
きめにさらされている状況に有る
のが実情です。

ではなぜ昔は存続可能であった
農山村が、現在はダメになったので
しょうか。以前と現在の違いを比較

してみると、1つだけ異なった点が
有ります。それは林業です。昔は林
業が盛んで木材が高値で売れ、それ
に関連した企業も営業していまし
た。

農山村の人口もそれなりにあり、野
菜の栽培も盛んでした。

林業収入で地域に新築の家も建
ち、新しい農業のための設備も建設
され、ある程度の活気を集落にもた
らして来ました。

この林業が廃退したことにより、
農林業を営むことで生活してきた
田舎の生活を破壊してきたと思わ
れます。

これまでの日本の農業は零細農
業で、このままでは農家の農業経営
は成り立って行かなくなります。農
山村の人口のほとんどが高齢者で
占められてきている状況もあいま
つて、この問題は先送りする事な
く、早急に対応して行く必要が有る
のではないかと考えられます。

将来的に、多くの農山村が廃村に
追い込まれて行くような事になれ
ば、国としても由々しき問題で、放
置は出来ないと思われれます。山や川
の美しい景色は人の心を癒すもの
です。都会で仕事に疲れた人の心を
和ませ、明日の働く意欲を沸かせる
ための場所として、是非とも農山村
を残して欲しいものです。

(Y・O 生)

平成 28 年度
三入地区社会福祉協議会 賛助会員名簿

ご協力ありがとうございます

(地域別・あいうえお順・敬称略)

【上 町 屋 地 区】

(有) 大下産業 [三入7-38-14 TEL 818-2815]
(有) カーシステム土橋 [三入5-1-42 TEL 818-2322]
ケアホーム ソフィア [三入6-1-2 TEL 810-5208]
河野医院(医療法人社団) [三入6-21-16 TEL 818-5110]
中国新聞可部北販売所 [三入6-20-25 TEL 818-5334]

【下 町 屋 地 区】

(有) アイ・オー・エス [三入2-3-13 TEL 818-0874]
安芸土木建築(株) [三入1-27-1 TEL 818-3264]
(有) 栄光工芸 [三入4-7-32 TEL 810-1010]
(株) エムテック [三入南2-2-5 TEL 818-3310]
(株) 可部住宅サービス [三入1-21-6 TEL 818-7121]
川原歯科クリニック [三入3-2-27 TEL 818-0041]
倉本表具店 [三入1-17-11 TEL 818-2917]
(有) 健康宅配ネット [三入1-16-7 TEL 818-6600]
コインランドリー14三入店 [三入2-15-17]
(株) 広庄 [三入2-2-20 TEL 810-1022]
(有) 広陽板金 [三入1-20-9 TEL 818-6000]
JA広島市三入支店 [三入2-28-21 TEL 818-3176]
しらかわ歯科クリニック [三入3-13-3 TEL 810-1600]
(有) 住井不動産 [三入1-15-8 TEL 818-5135]
ダスキンマチャ山広(株) [三入2-3-12 TEL 818-2121]
田村石油(株) [三入2-1-5 TEL 818-7252]
デイリーヤマザキ可部三入店 [三入2-1-10 TEL 818-3901]
南条工業(株) [三入4-7-43 TEL 818-2571]
西川物産(株) [三入南1-13-17 TEL 818-1911]
(有) ハシモトサービス [三入2-15-5 TEL 810-5620]
HINOKIhargarden美容室 [三入2-19-43 TEL 070-1872-3859]
ひろしま整骨院 [三入3-3-28 TEL 818-7017]
福留ハム(株) [三入南1-7-20 TEL 818-1186]
(株) フジ・ZY三入店 [三入2-17-38 TEL 818-7111]
富士車体(株) [三入4-7-43 TEL 818-6666]
フタミ建設(株) [三入2-25-5 TEL 818-3900]
(株) 府中テンパール [三入南1-9-16 TEL 818-5511]

松原医院 [三入3-16-22 TEL 818-6363]
(株) ミカサ三入工場 [三入4-9-3 TEL 810-1234]
三入神社 [三入南2-5-1 TEL 818-4966]
三入接骨院 [三入2-27-31-4 TEL 818-3650]
みいりナーモ保育園 [三入3-14-30 TEL 818-1500]
三入幼稚園 [三入3-14-30 TEL 818-1024]
(株) やまひろ可部工場 [三入3-15-18 TEL 818-2003]
山岡歯科医院 [三入1-26-20 TEL 818-7005]
(有) 山田エッグファーム [三入2-14-20 TEL 818-5200]
山本自動車(株) [三入4-9-26 TEL 818-4329]
ログイン ヘヤーサロン [三入2-15-2 TEL 818-2231]
(有) 渡邊工務店 [三入2-29-10-3 TEL 818-2018]

【桐 原 地 区】

(有) かけたに酒店 [三入東1-31-20 TEL 818-1616]
光華プラスチック工業(株) [桐原818 TEL 818-4552]
(株) 三和会ショートステイわかば [桐原823 TEL 818-8882]
田中鮮魚店 [三入南2-27-11 TEL 818-1695]
田島石材 [桐原574-2 TEL 815-6078]
広福会かわぐち東洋医学ケアセンター
[桐原1058-2 TEL 818-7800]
東プレ(株)可部工場 [三入南2-32-26 TEL 818-2351]
東和電機製作所 [三入南2-12-52 TEL 818-3872]
仏壇工房(株)ライト [桐原1477 TEL 810-5133]

【南 原 地 区】

小規模多機能施設 菜の花 [南原340-1 TEL 818-6006]
高橋 保 [上町屋1665-8 TEL 818-3755]
テンパール工業(株)商品センター[上町屋 891-3 TEL 810-5231]
ないとう療術院 [上町屋1499-9 TEL 818-2180]
(有) 中谷建設 [南原1-2 TEL 818-0354]
南原幼稚園 [上町屋1516 TEL 818-8910]
パスタ フレンド [南原560-4 TEL 818-7937]

地元事業所の皆様には、地域の社会福祉事業に深いご理解をいただきありがとうございます。感謝申し上げます。皆様からお寄せいただいた会費は、児童・高齢者や障害者福祉など、明るい地域福祉を築くために活用させていただきます。

また、地域の皆様方には、事業者各位の意のあるところをお含み頂き、地元の諸事業にご活用頂き、共存共栄が図られますようよろしくお願い申し上げます。